



かわしま

mail:y3kawash@edu.city.yokohama.jp

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawashima/

学校だより夏休み号
平成 22 年 7 月 20 日
横浜市立川島小学校
校長 小池 慎一
TEL 3 7 1 - 0 7 5 7
FAX 3 8 1 - 7 2 4 8

アサガオの種に夢を託して

がっこうちょう こいけ しんいち
学校長 小池 慎一

かわしましょうがっこうでは、せいかつかりか そうごうてき がくしゅう じかん
川島小学校では、生活科や理科・総合的な学習の時間で、
かくがくねんごと さまざま さいばいかつどう おこな
各学年毎に、様々な栽培活動を行っています。

ねんせい
1年生はマリーゴールドやアサガオなど、2年生はミニトマト
トやナスなどの野菜…といったぐあいに、1年生から6年生ま
で、それぞれの学年に応じた活動を行っています。

はる がつ がつ たね なえ う
たいていは春4月～5月にかけて、種や苗を植えます。その後、
みず せ わ いのち しんぴ ふしぎ まな
水やりなどの世話をしながら、生命の神秘や不思議さを学んでいきます。

くさばな おお たね はつが ほんぼ で くさ の は しげ せいちょう
草花の多くは、種から発芽をし、本葉が出て、茎をぐんぐんと伸ばし、葉を茂らせ、成長が
とまるころ、はな さ がて たね み ができます。それは次の生命への出発点となるのです。
みずか か み なんばい おお たね つく つぎ
自らは枯れてしまうように見えても、何倍もの多くの種を作って、次につなげていくのです。



ことし かわしましょうがっこうそうりつ しゅうねん とし がつ きょう かいこうきねんしき こうくう
今年は、川島小学校創立135周年にあたる年です。4月から今日まで、開校記念式、航空
しゃしん そうりつ しゅうねんきねんけいすえふ がっこう ふしめ とし こ いしき す
写真、創立135周年記念KSFと、学校の節目の年を子どもたちに意識して過ごしてもらう
ための様々な企画を実施してきました。このあと、あき そうりつ しゅうねん きねん ちいきこうかい
授業参観や音楽会、ウォークラリーなどなど多くの企画を考えています。



さくねん がっこう そだ たね よこはま
昨年、学校で育てたアサガオからとっておいた種と、横浜
かいこう しゅうねんきねん よこはま ゆめ たね
開港150周年記念イベントでいただいた「横浜の夢の種
ふくろ はい たね ま そうりつ しゅうねん きねん
袋」に入っていた種を蒔いて、創立135周年を記念して、
がっこう だいに こうしやわき かぶ ばたけ つく
学校の第二校舎脇に135株のアサガオ畑を、作りました。



たね ゆめ たく ゆめ たね ま そだ はなひら みの
アサガオの種に夢を託して、その夢の種を、蒔いて育てて花開かせて、実つ
た種をまた蒔いて、そうやって夢を少しずつ大きくしていけたらいいですし、
おお たね ま ゆめ すこ おお
大きくならなくても夢をつなげていけたらいい、そう考えて「135株のア
さガオ畑」を作ってみました。(実際には135株より多いです。)



ほんこう こ かがや かわしま こ こ ひとり ゆめ たね
本校の子どもたちが、キラリ輝く川島の子になるために、子どもたち一人ひとりの夢の種を
たいせつ そだ おも おも なつやす あ ゆめ おお ふく げんき こ
大切に育てていきたいと思ひます。そして、夏休み明けには、夢を大きく膨らませた元気な子
もたちの顔を見たいと思ひています。

がつ げつかん りかい きょうりよく
4月からの4ヶ月間、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。